

事業

# 1 平成26年度事業報告

公1 事務局事業

15,702,815 円

## 1 文化事業 ..... 15,702,815 円

新潟市の文化的な基盤の充実、各分野の文化活動の活性化を目的として事業を実施し、市民の自主的な文化活動を支援した。

### (1) 主催事業 ..... 6,759,862 円

#### ミニライブコンサート (291,000)

新潟市内の演奏家の発表の場をつくり出すとともに、市役所を訪れた市民が気軽に音楽を楽しむコンサートを開催した。

開催日 毎月第3水曜日 午後0時20分～午後0時50分

場 所 市役所本庁舎1階市民ロビー

#### 文化講演会 (544,156)

著名な作家を講師に招き、講演会を開催した。

開催日 平成26年11月23日

場 所 市民プラザ

講 師 あさの あつこ

演 題 「物語と人が出逢うとき」

入場者 380人

#### 坂口安吾顕彰事業 (5,924,706)

新潟市が管理する安吾 風の館(旧市長公舎)で下記展覧会を開催したほか、「坂口安吾デジタルミュージアム(HP)」の充実、安吾顕彰団体と連携を図っての生誕祭の実施、第5回安吾講座-もっと知りたい安吾の魅力-(参加者9名)、小中学生の総合学習への協力等により安吾の普及啓発に努めるとともに、引き続き関係資料の調査研究を行った。また、新たに兄献吉氏遺族から坂口家資料が新潟市に寄贈され、安吾及び坂口家に関しての所蔵資料が充実した。

##### ・「安吾をめぐる人々 妻 坂口三千代」展

開催日 平成26年4月5日～7月27日 (98日間)

内 容 昭和22年9月に結婚してから、安吾が亡くなるまでの8年間を綴った『クラクラ日記』を通して、三千代の感じた安吾の思いや安吾にとっての三千代の存在を紹介した。銜いのない自然な文章に、安吾の姿が浮かび上がる。4月26日『クラクラ日記』を聞く朗読会を行った。(参加者11名)

入場者 2,129人

##### ・「安吾と探偵小説 - 不連続殺人事件を中心に - 」展

開催日 平成26年8月7日～11月30日 (100日間)

内 容 「探偵小説の真髄は謎解きゲーム」と考えた安吾は、作品を通して読者と知恵比べを楽しみ、トリックに工夫をこらした。安吾の探偵小説の魅力と、さらに歴史を謎解きで解明しようとする安吾の「歴史タンテイ眼」を紹介。

入場者 2,317人

・「スポーツマン、安吾」展

開催日 平成 26 年 12 月 11 日～平成 27 年 3 月 22 日 (82 日間)

内 容 「少年期にはスポーツに熱中した」と自ら語る安吾は、長じても文壇仲間と野球やゴルフを楽しみ、相撲やボクシング、テニスなどを観戦するほどのスポーツ好きだった。結果のために最善最短の方法を考える合理的な論理は、安吾の文章にも表れている。安吾とスポーツの意外な関係を紹介。

入場者 1,046人

(2) 共催・協賛事業 ..... 4,344,072 円

共催事業

対象が市内広域におよぶ、文化振興に大きく貢献する以下の文化事業を共催し、負担金を支出した。

- ・第 28 回新潟市伝承芸能保存会 郷土芸能公演「郷芸」 (300,000)

開催日 平成 26 年 7 月 6 日 入場者 174 人

- ・2014 にいがた総おどり祭(下駄総踊り) (1,000,000)

開催日 平成 26 年 9 月 13 日～15 日 来場者 218,730 人

- ・第 62 回新潟市芸能まつり (2,500,000)

開催日 平成 26 年 9 月 28 日～12 月 14 日 入場者 15,805 人

- ・第 46 回新潟市美術展 (350,000)

開催日 前期：平成 26 年 10 月 15 日～19 日 / 後期：平成 26 年 10 月 22 日～26 日

入場者 6,117 人

(3) 表彰顕彰事業 ..... 94,896 円

新潟市で開催される公募展に財団賞を交付し、底辺の拡大を図った。

- ・新潟市美術展 6 部門
- ・アークベル県民アマチュア絵画展 2 部門
- ・二科新潟展 1 部門
- ・新潟県工芸会展 1 部門

(4) 支援助成事業 ..... 4,503,985 円

市民の自発的な文化活動の活性化と新潟市の文化基盤の充実を目的として、市民が行う文化事業に対して、申請時期を上期・下期の 2 期に分け、上限 20 万円で助成金を交付した。(助成対象事業は審査会に諮って決定)

期 別	事 業 実 施 期 間	申請件数	交付件数	交付金額
平成 26 年度 上 期	平成 26 年 4 月 1 日から 平成 26 年 9 月 30 日まで	15 件	14 件	2,390,000 円
平成 26 年度 下 期	平成 26 年 10 月 1 日から 平成 27 年 3 月 31 日まで	12 件	11 件	1,995,000 円
合 計		27 件	25 件	4,385,000 円

## 2 会議の開催状況

### (1) 評議員会

第1回(定時) 平成26年6月5日

- ・平成25年度事業報告及び決算について
- ・任期満了に伴う理事の選任について
- ・任期満了に伴う助成事業審査員の選任について

第2回 平成26年9月9日【書面】

- ・評議員の辞任に伴う補欠選任について

第3回 平成26年10月27日【書面】

- ・評議員の辞任に伴う補欠選任について

第4回 平成27年2月3日

- ・助成事業審査員の補欠選任について
- ・新潟県民会館の指定管理に係る経緯及び方針等について(報告)
- ・職員の処分について(報告)

第5回 平成27年3月30日【書面】

- ・評議員の辞任に伴う補欠選任について
- ・理事の辞任に伴う補欠選任について
- ・監事の選任について

### (2) 理事会

第1回 平成26年5月20日

- ・平成25年度補正予算について
- ・平成25年度事業報告及び決算について
- ・定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について
- ・代表理事、業務執行理事の職務執行状況について(報告)

第2回 平成26年6月5日

- ・理事長及び常務理事の選定について
- ・常勤役員の報酬の金額等について
- ・事務局長の任命について
- ・任期満了に伴う助成事業審査員の選任について

第3回 平成26年9月3日【書面】

- ・第2回評議員会(書面)の日時及び場所並びに目的である事項について

第4回 平成26年10月23日【書面】

- ・第3回評議員会(書面)の日時及び場所並びに目的である事項について

第5回 平成27年1月6日【書面】

- ・第4回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について

第6回 平成27年2月3日

- ・権利の放棄について
- ・規程、規則の一部改正(給与規程)について
- ・助成事業審査員の補欠選任について
- ・新潟県民会館の指定管理に係る経緯及び方針等について(報告)

- ・職員の処分について(報告)
- ・代表理事、業務執行理事の職務執行状況について(報告)

第7回 平成27年3月23日【書面】

- ・第5回評議員会(書面)の日時及び場所並びに目的である事項について

第8回 平成27年3月30日

- ・新潟県民会館の指定管理について(報告)
- ・処務規程の制定について
- ・規程、規則の一部改正(嘱託職員就業規則、会計規程、給与規程、臨時職員就業規則)について
- ・平成27年度事業計画及び予算について

## 1 文化事業 ..... 498,051,604 円

市民芸術文化会館の三つの専門ホールや音楽文化会館等諸施設を十分に生かした、質の高い創造性あふれる鑑賞事業を主催するとともに、音楽などの愛好者の拡大とジュニアの育成を目的とした事業を行った。

また、りゅーとぴあと音楽文化会館を芸術文化活動の拠点施設に、全国に向けて創造的に音楽・舞台芸術などを発信しながら芸術文化の振興を図った。

## (1) 音楽事業 ..... 177,976,572 円

東京交響楽団との提携による質の高い演奏と幅広いプログラム内容の演奏会、日本を代表するコンサートホールにふさわしい演奏家を招聘した世界水準の演奏会や、音楽愛好者拡大のための演奏会、さらに、オルガンの活用事業、オペラ・コンサート、音楽文化会館でのコンサートなど多彩な演奏会を開催することにより、聴衆の水準を高めるとともにその拡大に努めた。

また、各種講座の開催や普及プログラムを実施し、市民の音楽活動の底辺拡大や、ジュニアの育成強化を図った。

## 鑑賞事業 (143,322,711)

## - 東京交響楽団シリーズ -

## ・東京交響楽団新潟定期演奏会

第 83 回 平成 26 年 5 月 25 日(日) ~ ベルリオーズ：テ・デウム ~

第 84 回 6 月 15 日(日) ~ シューベルト：交響曲第 8 番 八長調「ザ・グレート」~

第 85 回 9 月 23 日(火・祝) ~ メンデルスゾーン：交響曲第 4 番 長調「イタリア」~

第 86 回 11 月 9 日(日) ~ ベルリオーズ：幻想交響曲 ~

第 87 回 12 月 14 日(日) ~ ブロックナー：交響曲第 3 番 短調「ワーグナー」~

第 88 回 平成 27 年 3 月 1 日(日) ~ エルガー：~ 交響曲第 1 番 変イ長調

・コトホールへようこそ~わくわくキッズコンサート(5回公演) 平成 26 年 11 月 11 日(火)・12 日(水)

・特割コンサート 平成 26 年 11 月 12 日(水)

・東響定期+ 日本のオーケストラシリーズ No. 6

日本センチュリー交響楽団

平成 26 年 7 月 13 日(日)

・東響定期+ ホルン「紅白歌合戦」

平成 26 年 8 月 30 日(土)

## - ピアノ・リサイタルシリーズ -

・No.32 アリス = 紗良オット

平成 26 年 6 月 11 日(水)

## - 歌の花束シリーズ -

・Vol.22 ドイツの詩と歌曲の夕べ

平成 26 年 9 月 6 日(土) スタジオ A

・Vol.23 ミラノ大聖堂聖歌隊

平成 26 年 11 月 30 日(日)

- カルテットシリーズ -

・ Vol.30 特別企画 1966 カルテット 平成 26 年 7 月 10 日(木)

- オルガンシリーズ -

・ 山本真希リサイタルシリーズ No.18 平成 26 年 10 月 3 日(金)  
・ 山本真希リサイタルシリーズ No.19 平成 27 年 3 月 21 日(土)  
・ オルガン・クリスマスコンサート 平成 26 年 12 月 20 日(土)  
・ ルドルフ・ルッツ オルガン・マスタークラス 平成 27 年 1 月 30・31 日(金・土)  
・ ルドルフ・ルッツ オルガン・リサイタル 平成 27 年 2 月 1 日(日)  
・ 専属オルガニスト山本真希 CD 製作

- りゅーとぴあオペラ劇場シリーズ -

・ オペラ・1 コインコンサート 平成 27 年 3 月 15 日(日)

- ホール体験事業 -

・ 1 コインコンサート  
Vol.70 「オルガン」 平成 26 年 5 月 11 日(日)  
Vol.71 「金管五重奏」 平成 26 年 6 月 19 日(木)  
Vol.72 「ヴァイオリン」 平成 26 年 7 月 2 日(水)  
Vol.73 「チェロ」 平成 26 年 9 月 5 日(金)  
Vol.74 「バンドネオン」 平成 26 年 11 月 29 日(土)  
Vol.75 「ピアノ」 平成 26 年 12 月 10 日(水)  
1 コイン・ガラ・コンサート 平成 26 年 9 月 19 日(金)

- その他 -

・ コンサートホール企画連絡会議連携事業  
チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団 平成 26 年 4 月 17 日(木)  
・ 茂木大輔のオーケストラコンサートシリーズ Vol.10 平成 26 年 9 月 28 日(日)  
・ カルテット・スピリタス 平成 26 年 9 月 19 日(金)  
・ ネマニャ・ラドロビッチ ヴァイオリンリサイタル 平成 26 年 10 月 22 日(水)  
・ 宮川彬良とアンサンブル・ベガ「お年玉コンサート」 中止  
・ 宮川彬良とアンサンブル・ベガ「ニューイヤーコンサート」 中止  
・ オペラアターこんにゃく座 オペラ《よだかの星》とコンサート 平成 26 年 11 月 24 日(月・休)劇場

育成・普及事業 (34,653,861)

- オルガン事業 -

・ オルガン普及プログラム  
りゅーとぴあオルガン講座  
入門講座  
市民オルガン講座 ポジティブオルガン使用の半年コース

基礎講座	
ジュニアコース	大オルガン使用の半年コース
一般コース	大オルガン使用の1年コース
応用講座	
応用コース	大オルガン使用の1年コース
修了演奏会	平成27年3月8日(日)
オルガン・サマーデイズ	平成26年8月1・2日(金・土)
ニューイヤー・オルガンスペシャル	平成27年1月10・12日(土・月)
オルガン音楽隊	平成26年11月20日(木)五泉市 平成26年12月17日(水)臨港病院

- 市民参加合唱団 -

- ・ にいがた東響コーラス 平成26年4月～10月

- ジュニア等育成事業 -

- ・ ジュニアオーケストラ教室育成事業
  - 第33回定期演奏会 平成26年9月14日(日)
  - クリスマス演奏会 平成26年12月23日(火・祝)音文  
通年
- ・ 全国公立ジュニアオーケストラ連絡協議会
- ・ ジュニア合唱団育成事業
  - 第24回定期演奏会 平成26年7月20日(日)
  - クリスマス演奏会 平成26年12月20日(土)音文
  - 第37回新潟県少年少女合唱団合同演奏会 平成26年8月17日(日)
  - 第2回にいがたジュニアコーラス・フェスティバル2015 平成27年2月14日(土)
- ・ ジュニア邦楽教室育成事業
  - 第19回定期演奏会 平成26年7月27日(日)音文
  - クリスマス演奏会 平成26年12月20日(土)音文
- ・ ジュニア音楽教室第11回スプリングコンサート 平成27年3月29日(日)

- その他 -

- ・ リューとぴあアウトリーチ事業 通年
  - 登録アーティスト・リサイタル「加藤礼子」 平成27年1月20日(火)スタジオA
  - 登録アーティスト・リサイタル「中林恭子」 平成27年1月23日(金)スタジオA
  - 登録アーティスト・リサイタル「薫風の音」 平成27年1月28日(水)スタジオA
- ・ おんぶん・リレーコンサート 平成26年11月21日(金)～23日(日)
- ・ コンサートホール企画連絡会議 平成26年7月22・23日(火・水)  
平成27年2月18・19日(水・木)所沢市

(2) 演劇事業 ..... 114,679,572 円

多様な専門機能を持つ劇場と伝統様式の能楽堂を活用し、在京の劇場製作及び小劇場系の演劇作品や伝統芸能など様々な公演を開催し、にぎわいのある劇場空間の創造と観客の定着



を目指した。また専門ホールの特性を活用した新潟発の演劇作品を創造し、全国に向けて発信した。「こどもの劇場シリーズ」、「演劇スタジオキッズコース・APRICOT」を通して次世代を担う子どもたちに優れた舞台芸術の鑑賞機会を提供するとともに、舞台芸術に携わる人材の育成にも努めた。地域の劇団との交流を目的とした「芸術のミナト 演劇祭」は第4回目を実施し、地元人材の育成と演劇活動の更なる活性化を目指した。

鑑賞事業 (72,057,336)

- ・「第二十六回ふるまち新潟をどり」 2回公演 平成26年6月15日(日)
- ・「THE BIG FELLAH」ビッグフェラー 2回公演 平成26年6月21日(土)、22日(日)
- ・劇団イキウメ「関数ドミノ」 1回公演 平成26年6月29日(日)
- ・「マクベス」 2回公演 平成26年7月8日(火)、9日(水)
- ・白石加代子「百物語」第三十二夜ファイナル公演 1回 平成26年8月21日(木)
- ・「人形浄瑠璃・文楽」 2回公演 平成26年10月1日(水)
- ・葛河思潮社 Vol.4「背信」 1回公演 平成26年10月11日(土)
- ・キャラメルボックス「無伴奏ソナタ」 1回公演 平成26年10月25日(土)
- ・ナイロン100「社長吸血記」 2回公演 平成26年11月1日(土)、2日(日)
- ・二兎社「鷗外の怪談」 1回公演 平成26年11月20日(木)
- ・「春風亭小朝独演会」 1回公演 平成27年2月11日(水・祝)
- ・「死の舞踏」 2回公演 平成27年2月24日(火) 25日(水)
- ・NE/ST 第3弾 木ノ下歌舞伎「黒塚」 2回公演 平成27年3月26日(木) 27日(金)

育成・普及事業 (15,581,344)

- ・演劇スタジオキッズコース・APRICOT 通年(発表公演：夏季/春季)
- ・こどもの劇場シリーズ 柿喰う客「へんてこレストラン」 平成26年8月30日(土)、31日(日)
- ・「芸術のミナト 演劇祭」第4回 平成27年2月28日(土)～15日(日)
- ・演劇ワークショップ 2015 Winter special!!
  - 杉原邦生 演劇ワークショップ「みんなで演劇 テンションMAX!!! in 新潟」 2回  
平成27年1月10日(土)～11日(日)
  - 笹部博司 演劇講座「お芝居の台本を声にだして読んでみる」 2回  
平成27年1月16日(金)～17日(土)
  - 小野寺修二 マイムワークショップ「コトバから動きを生み出してみる」 2回  
平成27年1月24日(土)～25日(日)
  - 山田百次&河村竜也 演劇ワークショップ「自分だけのカラダと言葉を知る」 2回  
平成27年1月31日(土)～2月1日(日)

新潟発創造事業 (27,040,892)

- ・りゅーとぴあ発 物語の女たちシリーズ
  - 司馬遼太郎「燃えよ剣」～土方歳三に愛された女、お雪～ 再演公演 出演/十朱幸代  
平成26年4月18日(金) 音楽文化会館 他、北海道、松本等へ巡演
  - 「紀ノ川」～花との再会～ 出演/司葉子  
平成26年5月9日(金)、10日(土) 2回公演 りゅーとぴあ・能楽堂
  - 「柳橋物語」～おせん、私は生きていく～ 出演/長山藍子

平成 26 年 9 月 3 日(水) 1 回公演 東京三越劇場

平成 26 年 9 月 13 日(土) 1 回公演 りゅーとぴあ・能楽堂

「エディット・ピアフ」出演 / 松坂慶子 中止

「さぶ」出演 / 十朱幸代 中止

「雪のひとひら」音楽 / 宮川彬良 出演 / 米良美一 他 中止

・極限に生きる男たちシリーズ

井上芳雄による「夜と霧」～苦しみの果て、それでも人生に然りと云う～

平成 26 年 7 月 18～20 日(金～日) 3 回公演 能楽堂 出演：井上芳雄 音楽：宮川彬良  
他、釜石へ巡演

(3) 能楽事業 ..... 22,314,800 円

伝統様式の本格的な能舞台を活用し、子どもから一般までを対象とした普及に重点をおいた鑑賞公演と、能狂言に対する知識や興味を高める能楽基礎講座、ワークショップ等を開催した。また、子どもたちを対象としたお囃子や狂言の体験ワークショップやアウトリーチ事業で市内の小中学校を訪問する能楽体験教室を開催することにより若年層への能楽普及にも努めた。

鑑賞事業 (19,867,453)

- ・「春の能楽鑑賞会」(宝生流) 2 回公演 平成 26 年 5 月 24 日(土)
- ・「秋の能楽鑑賞会」(観世流) 2 回公演 平成 26 年 10 月 26 日(日)
- ・茂山狂言 2 回公演 平成 26 年 7 月 5 日(土),6 日(日)
- ・野村万作・萬斎狂言公演 2 回公演 平成 26 年 12 月 7 日(日)
- ・馬場あき子特選 能楽鑑賞会 1 回公演 平成 26 年 12 月 14 日(日)

育成・普及事業 (2,447,347)

- ・春の能楽鑑賞会プレ講座 平成 26 年 4 月 20 日(日)
- ・若手能楽師による能楽基礎講座 年 3 回 平成 26 年 6 月 18 日(水),  
平成 26 年 8 月 30 日(土)  
平成 27 年 1 月 24 日(土)
- ・秋の能楽鑑賞会プレ講座 平成 26 年 10 月 18 日(土)
- ・能楽ワークショップ [ 囃子 ] 平成 26 年 10 月 28 日(火),29 日(水)
- ・観世流能楽鑑賞教室 (観世文庫共催)  
舞の習い 8 回 平成 26 年 7 月 26 日(土)  
平成 26 年 5 月 17 日(土)～7 月 25 日(金)
- ・能楽ワークショップ [ 狂言 ] 平成 26 年 12 月 8 日(月),9 日(火)
- ・「さわってみよう能の世界」 平成 27 年 1 月 6 日(火)
- ・能楽体験教室 平成 26 年 6 月 5 日(木),7 月 2 日(水),平成 27 年 1 月 26 日(月)

(4) 舞踊事業 ..... 119,038,600 円

全国唯一のレジデンシャル・ダンス・カンパニー Noism の活動では、6 月に設立 10 周年企画として、Noism1 & Noism2 合同公演 劇的舞踊「カルメン」の公演を行った。本公演は 地域創造の連携事業として、神奈川と兵庫でも公演を行った。12 月には新作公演 Noism1「ASU ~ 不可視への献身」を実施、年間に新作 2 作品を発表する積極的な事業を展開した。

Noism2 は夏、春の公演の他、新潟市の機関や地域企業等との取組みにより、イベント企画への出演と教育関係者(教員及び児童・生徒)や子ども向けのワークショップを実施し、Noismの活動を多くの市民に周知する機会にできた。「柳都会」では第10回目から会場をほんぼーと新潟市中央図書館での開催も行い、図書館とNoismとの相互にとって新しい顧客を開拓する機会の取組みとなった。

○ 新潟発創造事業 (119,038,600)

・りゅーとぴあ レジデンシャル・ダンス・カンパニー Noism

[ Noism1 ]

Noism 設立 10 周年記念 Noism1 & Noism2 合同公演 劇的舞踊「カルメン」

新潟公演 3 回公演 りゅーとぴあ・劇場 平成 26 年 6 月 6 日(金)~8 日(日)

神奈川公演 3 回公演 KAAT 神奈川芸術劇場 6 月 20 日(金)~22 日(日)

兵庫公演 1 回公演 兵庫県立芸術文化センター 6 月 27 日(金)

Noism1 「ASU~不可視の献身」

新潟公演 3 回公演 りゅーとぴあ・劇場 平成 26 年 12 月 19 日(金)~21 日(日)

神奈川公演 2 回公演 KAAT 神奈川芸術劇場 平成 27 年 1 月 24 日(土)~25 日(日)

「青山バレエフェスティバル - Last Show - 」2 回公演 青山劇場

平成 27 年 1 月 29 日(木)~30 日(金)

「NHK バレエの饗宴 2015」 1 回公演 渋谷・NHK ホール 平成 27 年 3 月 28 日(土)

[ Noism2 ]

Noism2 ステージ in メディアシップ春航祭 2 回公演

新潟日報メディアシップ 平成 26 年 4 月 12 日(土)

Noism2 特別公演 in 新潟 ODORI@潟 4 回公演

新潟県立鳥屋野潟公園(特設ステージ) 平成 26 年 4 月 26 日(土)~27 日(日)

Noism2 × みなとぴあプロジェクションマッピング 4 回公演

みなとぴあ新潟市歴史博物館(前庭) 平成 26 年 5 月 3 日(土)~4 日(日)

Noism2 夏の特別公演「RAFT」 3 回公演

白山公園 空中庭園 3 平成 26 年 7 月 18 日(金)~20 日(日)

「新潟 竹あかり 花あかり」Noism2 特別パフォーマンス 2 回公演

北方文化博物館新潟分館 平成 26 年 10 月 11 日(土)~12 日(日)

Noism2 特別パフォーマンス 3 回公演

フルマチ・アートスタジオ 平成 26 年 11 月 22 日(土)~23 日(日)

Noism2 春の定期公演 2015 4 回公演

りゅーとぴあ・スタジオ B 平成 27 年 2 月 20 日(金)~22 日(日)

[ ワークショップ ]

こどものためのからだワークショップ 新潟市こども創造センター 平成 26 年 4 月 26 日(土)~27 日(日)

おとなのためのからだワークショップ りゅーとぴあ・スタジオ B 平成 26 年 5 月 10 日(土)

リーディング・カフェ in 新潟 Blue Café 平成 26 年 5 月 11 日(日)

こどものためのからだワークショップ KAAT 神奈川芸術劇場 平成 26 年 6 月 21 日(土)

こどものためのからだワークショップ 兵庫県立芸術文化センター 平成 26 年 6 月 24 日(火)

親子で楽しもう! Noism からだワークショップ 金光教新潟教会 平成 26 年 7 月 26 日(土)

プロフェッショナルに学ぼう	新潟市立白根小学校	平成 26 年 9 月 14 日(金)
カミフル門前市 からだワークショップ	妙覚寺参道	平成 26 年 11 月 2 日(日)
こどものためのからだワークショップ / 中高生のためのからだワークショップ	新潟市こども創造センター	平成 26 年 11 月 8 日(土)
からだワークショップ	新潟国際情報大学あずみ野キャンパス	平成 26 年 12 月 4 日(木)
新潟市踊り文化推進事業「先生のためのからだワークショップ」	新潟市西区総合スポーツセンター	平成 27 年 2 月 25 日(水)
	新潟市東区プラザ	平成 27 年 2 月 27 日(金)
新潟市踊り文化推進事業「Noism ワンデイスクール」	りゅーとぴあ・スタジオ A	平成 27 年 3 月 7 日(土)

[ 柳都会 ]

ラウンドテーブル「柳都会デラックス」	りゅーとぴあ・スタジオ B	平成 26 年 7 月 13 日(日)
「柳都会」第 10 回	ほんぼーと 新潟市立中央図書館	平成 26 年 9 月 21 日(日)
「柳都会」第 11 回	りゅーとぴあ・スタジオ B	平成 26 年 11 月 16 日(日)
「柳都会」第 12 回	ほんぼーと 新潟市立中央図書館	平成 27 年 2 月 1 日(日)

[ その他 ]

「東アジア文化都市 2015 新潟市」韓国舞踊家レジデンス・プログラム	平成 27 年 3 月 1 日～
-------------------------------------	------------------

(5) 共催事業 ..... 842,003 円

芸術団体等とのタイアップにより、効果的な事業運営と芸術文化の振興を図ったほか、文化団体との共催による事業を行った。

また、4 月 25 日～27 日に開催されたクラシック音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ新潟」では、新潟市などで構成される音楽祭実行委員会に財団も参加し、主催事業と連携を取りつつ、合わせて広範な集客を図った。

・ラ・フォル・ジュルネ新潟 2014	平成 26 年 4 月 25 日(金)～27 日(日)
・ウィーン・カンマーオーケストラ	平成 26 年 6 月 7 日(土)
・「6 週間のダンスレッスン」	平成 26 年 6 月 11 日(水)
・地域創造ステージラボ新潟セッション	平成 26 年 7 月 1 日(火)～4 日(金)
・第 37 回新潟県少年少女合唱団合同演奏会	平成 26 年 8 月 17 日(日)
・第 62 回新潟市芸能まつり	平成 26 年 9 月～12 月
・コンチェルトンテ (新日本フィルハーモニー交響楽団)	平成 26 年 10 月 13 日(月)
・ユンディ・リ ピアノ・リサイタル	平成 26 年 11 月 2 日(日)
・(一社)現代舞踊協会北陸支部合同公演	
Modern Dance Festival	平成 26 年 8 月 31 日(日)
・第 11 回「劇場で踊ろう!ダンスキッズ大集合!!」	平成 27 年 1 月 18 日(日)

(6) 広報営業事業 ..... 24,445,708 円

公演情報を積極的に発信するとともに、チケット購入者の拡大や大口の顧客確保並びに企業協賛の募集など、広報・営業活動を効果的に展開し、合わせて上質な施設機能を広くアピールして、会館の知名度の拡大と利用促進を図った。

- ・広報・営業事業
- ・音楽広報事業
- ・演劇広報事業

- (7) 調査研究諸費 ..... 980,896 円  
 次年度以降の事業の企画立案や円滑な施設運営を図るため、先進ホールの運営や優れた公演などについて調査・研究を進め、ノウハウの取得や人的交流の拡大に努めた。
- (8) 事業企画諸費 ..... 11,245,296 円  
 音楽・演劇・舞踊等の各分野において、その専門家からの指導・助言を受け、優れた芸術文化事業を効果的に企画・実施するとともに、専属オルガニストを引き続き配置し、オルガン音楽の魅力を外内に発信した。
- ・芸術監督（音楽部門・演劇部門・舞踊部門）
  - ・専属オルガニスト
- (9) 事業管理経費 ..... 26,528,157 円  
 票券業務、託児サービス業務、友の会運営業務などを引き続き実施し、お客様の利便性の向上に努めた。

2 文化施設管理受託事業(指定管理事業) ..... 710,138,738 円

- (1) 市民芸術文化会館管理事業 ..... 604,448,651 円  
 平成 10 年 10 月に開館した市民芸術文化会館は、通年の自主事業・貸館事業等に市民を始めとする多くの方々に来館いただいている。
- 平成 26 年度も一層のサービス向上に努め、より多くの来館者に安心・快適に利用してもらえるよう管理運営を行った。
- コンサートホールの管理
  - 劇場の管理
  - 能楽堂の管理
  - ギャラリーの管理
  - スタジオの管理
  - 練習室の管理

平成 26 年度市民芸術文化会館入館者数 370,040 人

- (2) 音楽文化会館管理事業 ..... 105,690,087 円  
 昭和 52 年 11 月に開館した音楽文化会館は、13 の練習室と成果発表に多く使用されるホールを備えた全国でも特徴のある施設として永く市民に親しまれてきた。

平成 10 年度より当財団がその管理を受託している。

平成 26 年度も市民芸術文化会館との一体的な管理を図りながら会館の管理運営を行った。

ホールの管理

練習室（13 室）の管理

平成 26 年度音楽文化会館入館者数 178,931 人

新潟市歴史博物館及び旧新潟税関庁舎等 198,532,071 円

## 1 文化事業(指定管理事業及び自主事業) ..... 18,262,707 円

「新潟市域の歴史的特性を明らかにし、市民の歴史に対する理解を深めると共に、歴史を媒介とした市民交流を行うことにより、市民の社会的活動及び文化的活動に寄与する。」という博物館の設置目的を達成するため、以下の各種事業を行った。

## (1) 展示運営更新 ..... 513,618 円

人と水の関りをテーマに新潟市の歴史を紹介。学芸員やボランティアによる展示解説をおこなった。また、近世新潟町跡の木簡複製品2点をあらたに追加展示した。

## (2) 企画展示事業 ..... 8,210,166 円

市民に身近な題材や市民にとって興味深い資料・地域等をテーマとした企画展示を実施した。今年度は昨年度末から継続する開館10周年記念特別展をはじめ、計4本の企画展を開催した。

## 開館10周年記念「大新潟湊展」 (1,996,478)

多くの廻船でにぎわった江戸から明治期の新潟湊をテーマとし、県内外に所在する新潟と深くかかわる資料を集め展示をし、新潟湊の役割や特色を体系的に明らかにした。

開催期間 平成26年3月21日～5月18日 51日間

観覧者数 5,908人(うち有料観覧者 3,522人、無料観覧者 2,386人)

## 「新潟地震」展 (3,091,824)

新潟地震発生から50年を機に、新潟地震の体験や復興を記録した資料を、資料が残されたエピソードとともに紹介した。会期中に講座や映像上映会、液状化の仕組みを知る体験イベントを行った。

開催期間 平成26年6月14日～8月24日 64日間

観覧者数 6,681人(うち有料観覧者 4,221人、無料観覧者 2,460人)

## むかしの暮らし展「冬のにいがた」 (1,795,418)

明治時代から昭和30年代頃までの冬の新潟の生活について、館蔵資料、借用資料を展示して紹介した。会期中は企画展関連イベントとして、石臼体験、機織り体験、もちつき大会を実施した。

開催期間 平成26年9月6日～12月23日 92日間

観覧者数 10,635人(無料観覧者)

## 合併100周年記念「沼垂」 (390,210)

新潟市と沼垂町合併100周年を記念して実施。当館所蔵資料を中心に、歴史資料や美術作品を交え、古代から現代までの沼垂の一連の歴史を紹介した。毎週実施する展示解説のほか、会期中に、当館副館長および学芸員による2回の講演会を行った。

開催期間 平成27年1月10日～平成27年2月8日 26日間

観覧者数 3,491人(無料観覧者)

(3) 教育普及事業 ..... 980,907 円

新潟市の歴史文化への市民の関心や興味のニーズに対応するため、ボランティアなどの人的資源や博物館が有するモノや情報を活用して、歴史に関するさまざまなサービスの提供や活動の提案を行った。そのほか、レファレンス用の開架図書を購入した。

体験の広場事業

体験の広場の施設や資料を活用し、学芸員とボランティアスタッフ・外部協力者により、小学生や家族連れ・大人等を対象に各種の体験プログラムを実施した。また、茶の間を使って高機の展示をした。

博・学連携事業

小学校・中学校の見学に際し展示解説等を行うほか、職場体験の中学生を受け入れるとともに、キャリア教育の一環として市内の中学校へ出向いて授業を行った。また、新潟大学と連携して当館学芸員による寄附講義を開講するとともに、大学生を受入れ、通年および期間集中の館実習を開催した。さらに、同志社大学留学中のドイツチュービンゲン大学の学生をインターンとして受入れた。

講座事業

調査研究事業の成果を公開し、新潟の歴史や文化に関する「学び」や「楽しみ」を提案することを目的として、幅広いニーズに対応するための以下の各種講座を開催した。

・博物館講座 全9回、古文書入門講座 全5回、館長講座 全4回など

ボランティア事業

敷地ガイドや常設ガイド、体験の広場のプログラムの実施・補助として活動するボランティアを養成するとともに、その活動を支援した。さらに、ボランティア主催の春の「みなとびあフェスティバル」や、秋には開館10周年を記念した「ボランティア感謝祭」、その他ボランティア自主事業を多数開催した。

共催事業

新潟市と共催で開館10周年記念歴史講演会、文化財保存新潟県協議会との共催で講座を実施したほか、牡丹山古墳調査団にも参加した。

さらに、新潟市中央区および新潟市・沼垂町合併100周年記念事業実行委員会との共催で企画展「沼垂」を開催した。

(4) 施設普及事業 ..... 1,806,073 円

博物館の活動を広く市民に知ってもらうため、リーフレットや「博物館ニュース」、年報などの出版物を作成し、新聞・雑誌等を通じて館の広報活動を行うとともに、以下の事業を実施し、博物館の利用推進を図った。

「新収藏品展」・「収藏品展」の開催

「新収藏品展」では、今年度に寄贈いただいた民俗資料・文書資料・メディア資料・美術資料等の中から、約60件を選んで展示した。

「収藏品展」は、「新聞とにいがた」をテーマに、新潟ではじめて発行された明治初期の新聞以降、当館で所蔵する新聞とそれに関する資料を通じて、新聞に映し出された明治から昭和の新潟を紹介した。

開催期間 平成27年2月21日～3月2日(31日間)



### 地域連携事業の実施

博物館近隣の市民団体や国・県などと共催で、新潟の港や下町のPRを目的に以下の事業を開催した。

堀とさくらのコンサート(4/12) 夕涼みコンサート(8/16の予定だったが、雨天中止)

みなと・しもまち・川まつり(8/24)

みなとびあファンクラブ

博物館の情報を定期的に会員向けに提供した。また、会員向けの企画展鑑賞会・講座(明治の新潟町の写真を見る)・まちあるき(白山公園界隈の彫刻)・館長バスツアー(庄内の古墳と城柵めぐり)・館長講演会を行った。

(5) 調査研究事業 ..... 868,865 円

主に企画展示や収蔵品展に関連した調査・研究を実施した。

そのほか、学芸員の専門分野における研究や館活動を通じた資料調査も随時行い、そうした成果は博物館講座を通じて市民に報告・還元するとともに、主なものを『研究紀要11号』にまとめた。

(6) 資料整理事業 ..... 5,883,078 円

寄贈を受けたり、購入したりした歴史・民俗・美術・図書等の資料を長期的に保存・活用することを目的に、以下の事業を行った。

#### 保存環境管理

館蔵資料の長期保存のため、展示室やケースなどの展示施設をはじめ、収蔵施設である本館収蔵庫・旧木場小学校、板井保育園等について、各種の保存環境調査や清掃、防虫対策のためのくん蒸など、IPMに則った各種の保存環境管理を行った。

#### 資料収集整理

地域の歴史を語る資料を収集するとともに、資料を管理し活用するために、資料の基礎的データや資料の詳細情報を調査・記録した。

2 文化施設管理受託事業(指定管理事業) ..... 180,269,364 円

#### 歴史博物館及び旧新潟税関庁舎等管理事業

市民に親しまれる博物館を目指して、利用者へのサービスの向上に努め、歴史博物館及び旧新潟税関庁舎等の管理運営を行った。

(1) 歴史博物館管理事業

博物館本館(常設展示室、企画展示室、ミュージアムシアター、体験の広場、セミナー室、情報ライブラリー等)

旧第四銀行住吉町支店(応接室、会議室、日本間)

屋外施設(広場、堀、園路等)

(2) 旧新潟税関庁舎等管理事業  
旧新潟税関庁舎  
史跡（石段、石積み、石庫等）

(3) 信濃川左岸緑地管理事業

平成26年度歴史博物館入館者数 113,657 人

## 1 文化事業(指定管理事業) ..... 2,698,363 円

「みなとまちとしての本市の歴史、生活文化、観光資源等に関する情報の提供等を行うことにより、みなとまち新潟に対する市民の理解を深め、市民相互の交流を推進し、もって市民文化の向上及び地域の活性化に寄与する」という旧小澤家住宅の設置目的を達成するため、以下の各種事業を行った。

## (1) 常設・企画展示事業 ..... 269,903 円

## 【常設展】

みなとまち新潟の歴史・生活文化並びに旧小澤家住宅や小澤家の概要について、グラフィックパネル等で紹介した。

## 【企画展】

道具蔵を使い、みなとまち新潟・小澤家に関連する展示を行ったほか、主屋・新座敷の館内全体を使った展示を行った。また、新潟市漆器同業組合、新潟仏壇組合、新潟ハイカラ文庫など地域団体と連携した展示・企画展を行った。

## 「大新潟湊」展

新潟市歴史博物館開館 10 周年を記念する企画展と歩調を合わせ、北前船関連の内容で企画開催した。小澤家に里帰りした引き札や船絵馬を展示し、明治期の湊町新潟について紹介した。

開催期間 平成 26 年 4 月 1 日～4 月 13 日 12 日間

観覧者数 409 人(うち有料観覧者 382 人, 無料観覧者 27 人)

## 「端午の節句飾り」展

小澤瓊子氏の協力を得て開催した。小澤家旧蔵の兜をはじめ、小澤家より端午の節句を祝う室内飾りや掛け軸など借用し展示した。また、道具蔵では、書画はじめ小澤家が経営した会社で社宝とされていた茶碗などを展示した。

開催期間 平成 26 年 4 月 19 日～5 月 11 日 21 日間

観覧者数 1,253 人(うち有料観覧者 1,057 人, 無料観覧者 196 人)

## 「水道」展

新潟市水道局と協力し、水道週間に合わせた展示とイベントを開催した。展示では、新潟市の水道敷設事業の歴史を顧みることを軸に、明治 40 年代初頭の文書資料や地図、水道管などを展示紹介した。また、長岡造形大学の平山育男先生が所蔵する新潟市内はじめ日本各地の配水塔の写真パネルを展示し、配水塔の構造や仕組みを紹介した。

開催期間 平成 26 年 5 月 24 日～6 月 1 日, 6 月 10 日～6 月 16 日 15 日間

観覧者数 1,297 人(有料観覧者 1,141 人 無料観覧者 156 人)

## 「新潟地震」展

新潟地震発生 50 年の節目を迎え、当時の被害の状況を振り返る企画展。旧小澤家住宅近隣の場所や下町地域を対象に、昭和 39 年当時の地震の被害を伝える写真をパネルにして通り土間で紹介した。

開催期間 平成 26 年 6 月 16 日～6 月 18 日 3 日間

観覧者数 55 人 (有料観覧者 51 人 無料観覧者 4 人)

#### 「うちわ」展

新潟ハイカラ文庫と協力して開催した夏の風情を感じ楽しむ企画展。当館所蔵のうちわ、うちわを描いた印判皿、ハイカラ文庫より借用したうちわ用印刷見本など道具蔵で展示紹介した。

開催期間 平成 26 年 6 月 21 日～7 月 13 日 20 日間

観覧者数 1,075 人 (有料観覧者 901 人 無料観覧者 174 人)

#### 第四回「新潟漆器」展

新潟市漆器同業組合と共催し、江戸後期から明治期に制作された新潟漆器を道具蔵・寝間・通り土間・台所・藤ノ間・百合ノ間に展示し、竹塗りや錦塗りといった特徴ある新潟漆器の技法、漆器職人の高い技術など新潟漆器の価値を広く市民に周知した。また、情報案内所で漆器制作体験として沈金体験を 14 回実施し、新潟の食を楽しむ「北前三味パック」という企画を 1 回実施した。

開催期間 平成 26 年 7 月 19 日～8 月 31 日 39 日間

観覧者数 1,807 人 (有料観覧者 1,652 人 無料観覧者 155 人)

#### 「錠前と鍵」展

新潟ハイカラ文庫の協力のもと、小澤家や齋藤家の土蔵の錠、和錠、明治以降に普及した南京錠などを展示し、錠と錠前の歴史的変遷と特徴を紹介した。また、展示に係る調査で、年号の刻印がある錠が道具蔵のものであることがわかり、道具蔵が江戸時代後期の建築物であることが判明し、広く市民に伝えることができた。

開催期間 平成 26 年 9 月 6 日～10 月 3 日 24 日間

観覧者数 1,469 人 (有料観覧者 1,341 人 無料観覧者 128 人)

#### 第三回「新潟仏壇」展

新潟仏壇組合と共同主催で開催し、仏壇やパネルを展示することにより新潟市内で生産されてきた新潟仏壇の歴史や職人の技術について紹介した。また、情報案内所で金具打ち体験を 2 回実施し、落語口演会を 1 回実施した。

開催期間 平成 26 年 10 月 11 日～11 月 3 日 21 日間

観覧者数 1,393 人 (有料観覧者 1,161 人 無料観覧者 232 人)

#### 「屏風」展

みなとびあの協力を得て開催した。新潟市歴史博物館所蔵の屏風や掛け軸をはじめ小澤家に伝わる南蛮屏風を展示紹介した。

開催期間 平成 26 年 11 月 15 日～11 月 24 日 9 日間

観覧者数 728 人 (有料観覧者 660 人 無料観覧者 68 人)

#### ボランティア企画「灯籠・狛犬」展

当館ボランティア企画の展覧会。ボランティアが新潟市内外で撮影した灯籠や狛犬の写真パネルにして展示紹介した。

開催期間 平成 26 年 12 月 6 日～平成 27 年 1 月 7 日 21 日間

観覧者数 328 人 (有料観覧者 276 人 無料観覧者 52 人)

#### 「羽子板」展

当館所蔵の羽子板や小澤家で正月に使用した重箱を展示し、正月にちなんだ展示を行った。

開催期間 平成 27 年 1 月 10 日～1 月 25 日 14 日間

観覧者数 328 人（有料観覧者 260 人 無料観覧者 68 人）

「小澤家ゆかりの品々」展

展示するには資料数が少なかったり、テーマとして扱いにくかったりする資料を展示する企画展。ネズミ返しの支え板や高窓を開閉するための棒など旧小澤家住宅に残るユニークな生活道具や資料を展示した。

開催期間 平成 27 年 2 月 1 日～2 月 11 日 9 日間

観覧者数 192 人（有料観覧者 156 人 無料観覧者 36 人）

「ひな人形とからくり人形」展

市民団体である「湊にいがた雛人形町めぐり連絡会」と共催し、旧斎藤家別邸他市内諸施設と連携協力し、町中活性事業の一環として開催した。当館では、当館所蔵の雛人形とともに「湊にいがた雛人形町めぐり連絡会」より出品された明治・大正期の雛人形や江戸時代のからくり人形を道具蔵や藤ノ間で展示紹介した。

開催期間 平成 27 年 2 月 22 日～3 月 8 日 13 日間

観覧者数 762 人（有料観覧者 682 人 無料観覧者 80 人）

「小澤家の品々」展

旧小澤家住宅で所蔵する鏡台や手鏡、櫛など化粧道具を展示紹介した。

開催期間 平成 27 年 3 月 21 日～3 月 31 日 8 日間

観覧者数 384 人（有料観覧者 328 人 無料観覧者 56 人）

(2) 教育普及事業 ..... 350,180 円

体験学習事業

体験プログラムとして、漆器製作体験・金具打ち体験・からくり人形実演などを実施した。

博学連携

近隣の 4 小学校（湊・栄・入舟・豊照）の 4 年生 19 人を対象として、夏休み期間の 8 月 18～19 日の 1 泊 2 日で当館を会場に宿泊体験を実施した。和風建築の講義を長岡造形大学の平山育男先生にいただいたり、からくり人形の実演を見学したり、館内で肝試しをしたり、銭湯に行ったり、蚊帳を吊って就寝したりするなど盛りだくさんの内容で展開し、かつての生活のあり方や旧小澤家住宅の建物や歴史について、楽しく子供達に伝えた。

他にも湊小学校 5・6 年生を対象として、旧小澤家住宅の一室を使って、旧家の豪華な座敷の雰囲気の中かで百人一首大会を開催した。

中学校については、総合学習の要望に応え、みなとまち新潟の歴史と旧小澤家住宅との関連について解説を行った。

新潟大学工学部建設学科建築学コースの学生とともに「しも町」の賑わいと活性化を目的とした連携事業を展開した。景観を活かした町づくり、旧小澤家住宅並びに一部本町商店街のライトアップ、茶処「藤乃花」の営業、「しも町」をアピールするための広報活動、「しも町」を元気にするための組織作りなど学生による諸々の提案に対して助言を行い、事業の集大成となる「きなせや下町」というイベントを 1 月 31 日に実施し、旧小澤家住宅を拠点に、おいに地域を盛り上げた。

古文書講座（中級） 全 3 回（1 月 30 日～2 月 27 日）

みなとぴあの協力を得て、古文書をある程度読解できる人を対象とした中級講座を実施

した。冬期で入館者が少ない時期を設定し実施した。受講者は13名。

庭木を楽しむ講習会 全3回(6月28日,7月6日・11月16日)

田辺良夫さんを講師に迎え、当館の庭園を鑑賞しながら、ツツジや松といった庭木の手入れの方法を学ぶ講習会を実施した。

ボランティア育成

ボランティア定例会を月1回程度開き,ボランティア企画「灯籠・狛犬」展開催に向け準備作業を行った。

沈金体験 全14回(7月19日・20日・26日・27日・8月2日・3日・9日・10日・16日・17日・23日・24日・30日・31日)

「新潟漆器」展の関連企画として,沈金技法の体験を行った。

金具打ち体験 全2回(10月25日・26日)

「仏壇」展の関連企画として,金具師の指導により金具打ちの技法の体験を行った。

落語口演会(10月18日)

「仏壇」展の関連企画として,水戸家艶笑氏を招いて落語の口演会を行った。

からくり人形実演 全4回(2月28日・3月1日)

「ひな人形とからくり人形」展の関連企画として,越後大郷からくり館の館長日根之和氏を招いて,からくり人形の実演を行った。

(3) 施設普及事業 ..... 1,949,588円

企画展などが多くのメディアに取り上げられた。チラシ等を作成したり、Twitterを開設したりして本施設の利用促進をはかるとともに、非公開部分の開放日を設けるなど、来館の動機付けを行う事業を行った。また、音楽会や季節に合わせたイベントなども催し、旧小澤家住宅でのさまざまな楽しみ方を提案するとともに、観覧者アンケートを実施し、来館者のニーズの把握にも努めた。

夏至祭(6月21日,6月22日)

DAIDOCO, THE COFFE TABLEの協力を得て,かき氷やお菓子,コーヒーなどの提供を行った。NPO法人みかわ天文台台長,小千田節男氏の協力を得て,暦と空についてのお話会も開いた。夜間特別開館,庭園および通り土間のライトアップも実施した。

ワインの昼べ(10月19日)

ワインコーディネーター星野隆氏(株式会社ホクセイ)の協力を得て,文化財の雰囲気の中でワインを楽しみ,種類や産地,歴史についての勉強会を開催した。

非公開部分 秋の特別公開(11月23日)

普段は非公開である,奥座敷2階および松の間を特別に公開した。

バレンタイン企画第1弾・ヒトは水の中からやってきた!(2月14日)

新潟白菊会理事長および新潟大学名誉教授の熊木克治氏の協力を得て,人の体の仕組みと健康についての講演会を行った。

バレンタイン企画第2弾・和風建築と古楽器(2月15日)

チェンバロ奏者の笠原恒則氏,リコーダー奏者の大作綾氏の協力を得て,古楽器のコンサートを行った。古伊万里の器での熱燗や,チョコレートもふるまった。

花で彩る(2月5日~2月15日)

「水曜日のお花の会」の協力を得て,寒さのきびしい真冬の館内を色とりどりのフラ

ワーアレンジメントで彩った。

日本酒の昼べ（3月8日）

Bar Book Box バーテンダーJun 氏の協力を得て、文化財の雰囲気の中で新潟県内や県外の日本酒を楽しみ、日本酒の造り方や歴史についての勉強会を開催した。

(4) 調査研究事業 ..... 124,458 円

小澤家文書や小澤家より寄贈された資料を調査し、小澤家や湊町新潟の歴史について市民の理解を深めることを試みた。また、その成果を「小澤家の品々」展や「錠前と鍵」展などで展示紹介した。

長岡造形大学平山育男教授と共に、取り壊し予定の民家を調査した。

旧小澤家住宅周辺の歴史的町並みを考える会

旧小澤家住宅周辺に残る歴史的町並みを保全・活用し、地域の活性化に寄与することを目的とした「旧小澤家住宅周辺の歴史的町並みを考える会」が8月7日に発足した。

旧小澤家住宅も賛助会員として参加した。

(5) 収蔵資料保存管理事業 ..... 4,234 円

前年度に引き続き引き渡された資料と台帳データのつきあわせ作業を行い、確認作業を行った。

2 文化施設管理受託事業(指定管理事業) ..... 22,734,098 円

旧小澤家住宅管理事業

新潟市文化財に指定されていることを理解し、利用者へのサービスの向上に努め、旧小澤家住宅（情報案内所・藤ノ間・百合ノ間・道具蔵・離れ座敷等）の管理運営を行った。

平成26年度旧小澤家住宅入館者数 18,005 人

## 1 付帯事業 ..... 39,634,503 円

## (1) 市民芸術文化会館付帯事業 ..... 38,944,829 円

市民芸術文化会館の文化事業を推進し、館のイメージアップを図るため、来館者へのサービスを充実するとともに施設に触れる機会の提供に努めた。

友の会の運営

ショップの運営

飲食サービスの充実

バックステージツアーの実施

## (2) 歴史博物館付帯事業 ..... 672,314 円

来館者に対するサービスの充実を目的に、歴史に関する書籍やグッズ類を扱ったショップの運営や自動販売機の設置を行った。

物販等ショップの運営

自動販売機設置

## (3) 旧小澤家住宅付帯事業 ..... 17,360 円

来館者に対するサービスの充実を目的に、和の文化、湊町や歴史に関するグッズ等を扱ったショップの運営を行った。

ひよんの実に加えて、北前船の箸置きや湯呑み、新潟漆器のつまようじなど、オリジナルグッズの開発も行った。

## 2 施設貸与事業 ..... 47,049,388 円

来館者へのサービスの充実を図るため、公益目的以外の活動に対しても施設の貸出を行った。

市民芸術文化会館 (31,144,042)

音楽文化会館 (5,445,651)

歴史博物館 (9,288,327)

旧小澤家住宅 (1,171,368)



## 2 平成27年度事業計画

### 公1 事務局事業

16,595 千円

文化事業 ..... 16,595 千円

新潟市の文化的な基盤の充実、各分野の文化活動の活性化を目的として事業を実施し、市民の自主的な文化活動を支援する。

(1) 主催事業 ..... 6,771 千円

ミニライブコンサート (323)

新潟市内の演奏家の発表の場をつくり出し、市役所を訪れた市民に気軽に音楽を楽しんでもらう。

開催日 毎月第3水曜日 午後0時20分～午後0時50分

場 所 市役所本庁舎1階市民ロビー

文化講演会 (477)

文芸作家らを講師に招き、講演会を開催する。

坂口安吾顕彰事業 (5,971)

新潟市が管理する安吾 風の館での資料展示を行うほか、「坂口安吾デジタルミュージアム(HP)」の充実、安吾顕彰団体と連携を図っての生誕祭の実施により安吾の普及啓発に努める。また、引き続き関連資料の調査研究を行う。

(2) 共催・協賛事業 ..... 4,701 千円

共催事業 (4,150)

対象が市内広域におよぶ、文化振興に大きく貢献する以下の文化事業を共催し、負担金を支出する。

・第63回新潟市芸能まつり (2,500)

・第47回新潟市美術展 (350)

・第29回新潟市郷土芸能発表会 (300)

・2015にいがた総おどり祭(下駄総踊り) (1,000)

協賛事業 (200)

市民が自発的に行う企画性に富んだ、創造的文化事業に対して資金的な支援をする。

・新潟県音楽コンクール「第50回記念コンサート」 (200)

(3) 表彰顕彰事業 ..... 122 千円

新潟市美術展などの新潟市で開催される公募展に財団賞を交付する。

(4) 支援助成事業 ..... 4,901 千円

市民の自発的な文化活動の活性化と新潟市の文化基盤の充実を目的として、市民が行う文化事業に対して、申請時期を上期・下期の2期に分け、上限20万円で助成金を交付する。

(5) 芸術家支援事業 ..... 100 千円  
新潟市が実施する下記の芸術家支援制度について、広報、申請受付、融資金の振込などの事務を受託する。

- ・助成金等内定者資金融資制度

## 新潟市民芸術文化会館及び新潟市音楽文化会館

1,362,002 千円

## 1 文化事業 ..... 624,179 千円

市民芸術文化会館の三つの専門ホールや音楽文化会館、県民会館等諸施設を十分に生かした、質の高い創造性あふれる鑑賞事業を主催するとともに、音楽などの愛好者の拡大とジュニアの育成を目的とした事業を行う。

また、りゅーとぴあ、音楽文化会館、及び県民会館を芸術文化活動の拠点施設に、全国に向けて創造的に音楽・舞台芸術などを発信しながら芸術文化の振興を図る。

## (1) 音楽事業 ..... 185,539 千円

東京交響楽団との提携による質の高い演奏と幅広いプログラム内容の演奏会、日本を代表するコンサートホールにふさわしい演奏家を招聘した世界水準の演奏会、音楽愛好者拡大のための演奏会、さらに、オルガンの活用事業、オペラ・コンサート、音楽文化会館でのコンサートなど多彩な演奏会を開催することにより、聴衆の水準を高めるとともにその拡大に努める。

また、各種講座の開催や普及プログラムにより市民の音楽活動の底辺の拡大や、ジュニアの育成の強化を図る。

なお、5月8日～10日に開催されるクラシック音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ新潟」では、新潟市などで構成される音楽祭実行委員会に財団も参加し、主催事業と連携を取りつつ、合わせて広範な集客を図る。

## 鑑賞事業 (149,463)

## - 東京交響楽団シリーズ -

## ・東京交響楽団新潟定期演奏会

第 89 回	平成 27 年 5 月 17 日(日)	～フランク：交響曲二短調～
第 90 回	6 月 7 日(日)	～ブルックナー：交響曲第7番ホ長調～
第 91 回	8 月 23 日(日)	～チュイコフスキー：ピアノ協奏曲第1番変ロ短調～
第 92 回	10 月 18 日(日)	～ストラヴィンスキー：バレエ組曲「火の鳥」(1945年版)～
第 93 回	11 月 29 日(日)	～ドヴォルザーク：交響曲第8番ト長調～
第 94 回	平成 28 年 3 月 20 日(日)	～フォーレ：～レクイエム 二短調

・コントホールへようこそ～わくわくキッズコンサート(5回公演) 平成 27 年 10 月 20 日(火)・21 日(水)

・特割コンサート 平成 27 年 10 月 21 日(水)

・東響定期+ 日本のオーケストラシリーズ No.7 大阪フィルハーモニー交響楽団 平成 27 年 9 月 26 日(土)

・東響定期+ 1 コインコンサート“プレミアム” 平成 27 年 7 月 6 日(月)

・東響定期+ カルミナ弦楽四重奏団 平成 27 年 12 月 2 日(水)

## - ピアノ・リサイタルシリーズ -

・No.33 フランチェスコ・トリストターノ 平成 27 年 11 月 26 日(木)

- 歌の花束シリーズ -

- ・ Vol.23 タリス・スコラーズ 平成 27 年 6 月 18 日(木)
- ・ Vol.24 ドイツの詩と歌曲の夕べ Vol.2 平成 27 年 9 月 6 日(日)スタジオ A

- カルテットシリーズ -

- ・ カルミナ弦楽四重奏団 (再掲) 平成 27 年 12 月 2 日(水)

- オルガンシリーズ -

- ・ 山本真希リサイタルシリーズ No.20 平成 27 年 7 月 25 日(土)
- ・ 山本真希リサイタルシリーズ No.21 平成 27 年 10 月 23 日(金)
- ・ オルガン・クリスマスコンサート 平成 27 年 12 月 11 日(金)
- ・ ベルナール・フォクルール・リサイタル 平成 27 年 11 月 17 日(火)

- りゅーとぴあオペラ劇場シリーズ -

- ・ オペラ・コンサート 2016 平成 27 年 3 月 5 日(土)

- ホール体験事業 -

- ・ 1 コインコンサート
  - Vol.76 「ピアノ」 平成 27 年 5 月 21 日(木)
  - Vol.77 「オルガン」 平成 27 年 6 月 12 日(金)
  - Vol.78 「チェロ&ピアノ」 平成 27 年 9 月 9 日(水)
  - Vol.79 「ヴァイオリン二重奏」 平成 27 年 10 月 27 日(火)
  - Vol.80 「テノール」 平成 27 年 11 月 1 日(日)
  - Vol.81 「オーボエ」 平成 27 年 12 月 16 日(水)
- 1 コインコンサート “プレミアム” (再掲) 平成 27 年 7 月 6 日(日)

- その他 -

- ・ 茂木大輔のオーケストラコンサートシリーズ No.11 平成 27 年 6 月 28 日(日)
- ・ ロシア国立交響楽団 平成 27 年 7 月 17 日(金)
- ・ バロックアンサンブル ストラディ・ヴァリア 平成 27 年 9 月 18 日(金)
- ・ ホルンで奏でる「紅白歌合戦」 平成 27 年 10 月 10 日(土)
- ・ グザヴィエ・ドゥ・メストレ ハープリサイタル 平成 27 年 11 月 2 日(月)
- ・ オペラシアターこんにゃく座 オペラ《銀の口バ》 平成 27 年 11 月 22 日(日)劇場
- ・ 宮川彬良とアンサンブル・ベガ「お年玉コンサート」 平成 28 年 1 月 10 日(日)
- ・ 宮川彬良とアンサンブル・ベガ「ニューイヤーコンサート」 平成 28 年 1 月 10 日(日)

育成・普及事業 (36,076)

- オルガン事業 -

- ・ オルガン普及プログラム
  - りゅーとぴあオルガン講座

ブレ講座	平成 27 年 4 月 19 日(日)
ポジティブオルガン演奏コース	平成 27 年 5 月 24 日(日)～7 月 5 日(日) 全 4 回
ポジティブオルガン演奏コース	平成 27 年 10 月 25 日(日)～12 月 18 日(金) 全 5 回
リスナーコース	平成 27 年 5 月 24 日(日)～11 月 22 日(日) 全 4 回
大オルガン演奏コース	
ジュニアコース(中・高生)	大オルガン使用の半年コース(継続あり)
一般コース	大オルガン使用の1年コース(1年のみ継続あり)
オルガン・サマーデイズ	平成 27 年 7 月 24・25 日(金・土) 8 月 7 日(金)
ニューイヤー・オルガンスペシャル	平成 28 年 1 月 8・10 日(金・日)
オルガン音楽隊	随時・通年

- 市民参加合唱団 -

- ・にいがた東響コーラス 平成 27 年 12 月～平成 28 年 3 月

- ジュニア等育成事業 -

- ・ジュニアオーケストラ教室育成事業
  - 第 34 回定期演奏会 平成 27 年 9 月 13 日(日)
  - クリスマス演奏会 平成 27 年 12 月 23 日(水/祝)
- ・全国公立ジュニアオーケストラ連絡協議会 通年
- ・ジュニア合唱団育成事業
  - 第 25 回定期演奏会 平成 27 年 7 月 20 日(月/祝)
  - クリスマス演奏会 平成 27 年 12 月 19 日(日)
  - 第 38 回新潟県少年少女合唱団合同演奏会 平成 27 年 8 月 22 日(土)長岡
  - 第 3 回にいがたジュニアコーラス・フェスティバル2016 平成 28 年 2 月 14 日(日)
- ・ジュニア邦楽合奏教室育成事業
  - 第 20 回定期演奏会 平成 27 年 7 月 26 日(日)音文
  - ジュニア邦楽合奏フェスティバル 平成 27 年 8 月 2 日(日)
  - クリスマス演奏会 平成 27 年 12 月 19 日(土)能楽堂楽屋
- ・ジュニア音楽教室第 12 回スプリングコンサート 平成 28 年 3 月 27 日(日)

- その他 -

- ・リゅーとぴあアウトリーチ事業 通年
- ・気軽に音ステージ 平成 27 年 6 月 7 日(日)音文
- ・おんぶん・リレーコンサート 平成 28 年 3 月(予定)音文
- ・コンサートホール企画連絡会議 通年

(2) 演劇事業 ..... 207,181 千円

多様な専門機能を持つ劇場と伝統様式の能楽堂を活用し、劇場製作及び小劇場系の演劇作品や伝統芸能などの様々な公演を開催し、にぎわいのある劇場空間の創造と観客の拡大を目指す。さらに専門ホールの特性を活用した新潟発の演劇作品を創造し、全国に向けて発信する。また、

「演劇スタジオ APRICOT」,「こどもの劇場シリーズ」により次世代を担う子どもたちのなかから舞台芸術に携わる優れた人材や観客を育むとともに、地域の文化ホールと連携を組み、広く演劇に携わる人材の育成と演劇活動の振興を図る。

鑑賞事業 (103,378)

・「結びの庭」	1回公演	平成27年4月12日(日)
・「笑った分だけ、怖くなる」 vol.1	1回公演	平成27年4月22日(水)
・「ART」		平成27年5月27日(水)
・「第二十七回ふるまち新潟をどり」	2回公演	平成27年6月21日(日)
・「敦・山月記・名人伝」	1回公演	平成27年6月27日(土)
・朗読劇「わりなき恋」	1回公演	平成27年7月11日(土)
・「cocoon」	1回公演	平成27年7月18日(土)
・ミュージカル「ピーターパン」		平成27年7~8月(予定)
・「メアリー・ステュアート」	1回公演	平成27年7月24日(金)
・KERAMAP「グッドバイ」	1回公演	平成27年10月7日(水)
・キャラホックス	2回公演	平成27年11月28・29日(土・日)
・竹生企画	1回公演	平成27年12月8日(火)
・「熱海殺人事件」	2回公演	平成28年2月5・6日(金・土)
・水都寄席「春風亭小朝独演会」		平成29年1月30日(土)
・NE/ST 第4弾		平成28年1~3月(予定)

育成・普及事業 (16,620)

・りゅーとぴあ演劇スタジオ キッズ・コース APRICOT		通年(発表公演:夏季/アトリーチ/春季)
・こどもの劇場シリーズ「気づかいルシー」	1回公演	平成27年9月26日(土)
・りゅーとぴあ・演劇ワークショップ		年4回(時期未定)

新潟発創造事業 (87,183)

・りゅーとぴあ発 物語の女たちシリーズ 第9弾		
「私のエディット~松坂慶子が語るエディット・ピアフの物語」	出演/松坂慶子	
平成27年5月30日(土)	1回公演	りゅーとぴあ劇場 他
・りゅーとぴあ発 物語の女たちシリーズ 第10弾		
「華岡青洲の妻」	出演/十朱幸代	
平成27年11月21日(土)	1回公演	りゅーとぴあ・能楽堂 他
・内野聖陽主演「乳房」		
平成27年10月27日(火)	1回公演	りゅーとぴあ・劇場 他

(3) 能楽事業 ..... 29,451 千円

伝統様式に則った本格的な能舞台と劇場の舞台を活用し、子どもから一般までを対象とした普及に重点をおいた鑑賞公演と、能狂言に対する知識や興味を高める能楽講座、ワークショップ等を開催する。また、子どもたちを対象としたお囃子と狂言のワークショップやアウトリーチ事業の能楽体験教室を開催することにより若年層への能楽普及を図る。

鑑賞事業 (25,061)

- ・「春の能楽鑑賞会」(観世流) 2回公演 平成27年6月28日(日)
- ・「秋の能楽鑑賞会」(宝生流) 2回公演 平成27年10月3日(土)
- ・野村万作・萬斎狂言公演 2回公演 平成27年11月22日(日)
- ・馬場あき子特選 能楽鑑賞会 1回公演 平成27年12月12日(土)
- ・能楽堂で楽しむお正月 1回公演 平成28年1月17日(日)

育成・普及事業 (4,390)

- ・能楽基礎講座 若手能楽師に聞く能の楽しみ 年3回 平成27年5月19日(火),  
平成27年12月5日(土)  
平成28年2月20日(土)
- ・観世流能楽鑑賞教室 平成27年8月29日(土)
- ・能楽ワークショップ[囃子](能楽堂・市内小中学校) 平成27年11月(予定)
- ・能楽ワークショップ[狂言](能楽堂・市内小中学校) 平成28年2月(予定)
- ・「さわってみよう能の世界」 平成28年1月(予定)
- ・能楽体験教室 (学校訪問) 平成27年6~8月(予定)

(4) 舞踊事業 ..... 142,924千円

全国唯一のレジデンシャル・ダンス・カンパニーNoismの活動を通して、水準の高い新潟オリジナルの舞踊作品を国内外に向けて創造発信し舞台芸術の振興を図る。さらにアーティストが地域に定住する特性を生かし、舞台芸術に携わる優れた人材や観客を育む。また、新潟市との協働・連携や他都市の劇場・音楽堂等との連携・協力関係を構築することにより、全市的及び地方の拠点施設としての地位と役割を高め、文化創造都市としての更なるイメージ向上を目指す。

新潟発創造事業 (142,323)

- ・りゅーとぴあ レジデンシャル・ダンス・カンパニー Noism
- ・Noism カンパニー運営事業
- ・近代童話劇シリーズ Vol.1 Noism1 「箱入り娘」(「水と土の芸術祭2015」参加作品)
  - 新潟公演 13回公演 平成27年6月6日(土)~15日(月)  
平成27年7月24日(金)~8月1日(土)  
7/26、7/30は「みづつち特別公演」
  - 神奈川公演 6回公演 平成27年6月22日(月)~28日(日)
  - 金沢公演 2回公演 平成27年7月18日(土)~19日(日)
- ・Noism1 & Noism2 合同公演 劇的舞踊「カルメン」【再演】
  - 新潟公演 3回公演 平成28年1月29日(金)~31日(日)
  - 神奈川公演 2回公演 平成28年2月20日(土)~21日(日)
  - 静岡公演 2回公演 平成28年3月26日(土)~27日(日)
- ・Noism2 夏の特別公演2015(水と土の芸術祭2015連携企画)
  - 2回公演 平成27年8月22日(土)~23日(日)
- ・Noism2 特別公演(「東アジア文化都市2015新潟市」関連企画)

4 回公演 平成 27 年 12 月 11 日(金)～13 日(日)

(その他受託事業)

- ・ Noism2 長岡公演 1 回公演 平成 27 年 4 月 24 日(金)
- ・「みなと新潟春フェスタ」Noism2+プロジェクションマッピング  
4 回公演 平成 27 年 5 月 2 日(土)～3 日(日)
- ・「東アジア文化都市 2015 新潟市」  
Niigata 国際ダンスフェスティバル 平成 27 年 8 月 18 日(火)～9 月 4 日(金)  
韓舞踊家レジデンス・プログラム 平成 27 年 4 月 1 日(水)～平成 28 年 3 月 31 日(木)
- ・「水と土の芸術祭 2015」  
みずつちスペシャル・Niigata 国際ダンスフェスティバル参加  
Noism0 公演 平成 27 年 9 月 4 日(金)  
Noism1 メンバー振付公演 平成 27 年 8 月 29 日(土)、30 日(日)、9 月 5 日(土)、6 日(日)  
Noism サマースクール 平成 27 年 8 月 8 日(土)、9 日(日)、15 日(土)、16 日(日)

育成・普及事業 (601)

- ・ Noism 関連事業「柳都会」 開催時期未定(年 4 回開催予定)
- ・ 市内中学校出前公演(新潟市踊り文化推進事業受託) 開催時期未定(4 回予定)
- ・ 高校生サマースクール事業(新潟市踊り文化推進事業受託) 開催時期未定(2 回予定)
- ・ アウトリーチWS 事業<学生、教員>(新潟市踊り文化推進事業受託) 開催時期未定(8 回予定)

(5) 共催事業 ..... 0 千円

芸術団体等とのタイアップにより、効果的な事業運営と芸術文化の振興を図るほか、文化団体との共催による全国規模の事業を行う。

- ・ 佐渡裕指揮・兵庫芸術文化センター管弦楽団 平成 27 年 4 月 17 日(金)
- ・ ラ・フォル・ジュルネ新潟 2015 平成 27 年 5 月 8 日(金)～10 日(日)
- ・ Walk oN! 平成 27 年 6 月 7 日(日)
- ・ 第 63 回新潟市芸能まつり 平成 27 年 10 月～11 月音文ほか
- ・ 「劇場で踊ろう!ダンスキッズ大集合」 平成 28 年 1 月(予定)

(6) 広報営業事業 ..... 23,300 千円

公演情報を積極的に発信するとともに、チケット購入者の拡大や大口の顧客確保並びに企業協賛の募集など、広報・営業活動を効果的に展開し、合わせて上質な施設機能を広くアピールして、会館の知名度の拡大と利用促進を図る。

なお、平成 27 年度から指定管理を受託する新潟県民会館の事業も併せて広報・営業活動を効果的に展開し、りゅーとぴあ、音楽文化会館、県民会館の 3 館一体管理による文化ゾーンとしての魅力を高め発信していく。

- ・ 広報・営業事業
- ・ 音楽広報事業
- ・ 演劇広報事業



(7) 調査研究諸費 ..... 1,000 千円  
次年度以降の事業の企画立案や円滑な施設運営を図るため、先進ホールの運営や優れた公演などについて調査・研究を進め、ノウハウの取得や人的交流の拡大に努める。

(8) 事業企画諸費 ..... 12,004 千円  
音楽・演劇・舞踊等の各分野において、その専門家からの指導・助言を受け、優れた芸術文化事業を効果的に企画・実施するとともに、専属オルガニストを引き続き配置し、オルガン音楽の魅力を外内に発信する。  
・芸術監督（音楽部門・演劇部門・舞踊部門）  
・専属オルガニスト

(9) 事業管理経費 ..... 22,780 千円  
票券業務、託児サービス業務、友の会運営業務などを引き続き実施し、お客様の利便性の向上に努める。

## 2 文化施設管理受託事業 ..... 737,823 千円

(1) 市民芸術文化会館管理事業 ..... 638,828 千円  
平成 10 年 10 月に開館した市民芸術文化会館は、通年の自主事業・貸館事業等に市民を始めとする多くの方々に来館いただいている。

平成 27 年度も一層のサービス向上に努め、より多くの来館者に安心・快適に利用してもらえるよう管理運営を行う。

コンサートホールの管理  
劇場の管理  
能楽堂の管理  
ギャラリーの管理  
スタジオの管理  
練習室の管理

(2) 音楽文化会館管理事業 ..... 98,995 千円  
昭和 52 年 11 月に開館した音楽文化会館は、13 の練習室と成果発表に多く使用されるホールを備えた全国でも特徴のある施設として永く市民に親しまれてきた。

平成 10 年度より当財団がその管理を受託している。

平成 27 年度も市民芸術文化会館及び県民会館との一体的な管理を図りながら会館の管理運営を行う。

ホールの管理  
練習室（13 室）の管理

## 1 文化事業 ..... 23,102 千円

県域の文化振興及び県内公立文化施設の活性化を目指し、鑑賞機会の拡大、文化に親しむ環境の整備、広域的な事業展開等に積極的に取り組む。

平成 27 年度は、県民会館ならではの機能を活かし、大手制作会社による大型公演を実施する。また、鼓童文化財団との協働により、「佐渡太鼓体験交流館」の体験プログラムを当館で出張実施してもらうほか、県内出身・在住アーティストによる各種ワークショップやアウトリーチなどの普及事業に積極的に取り組む。

- ・「細雪」 2 回公演 平成 27 年 5 月 1 日(金)
- ・松竹大歌舞伎(夏公演) 2 回公演 平成 27 年 7 月 6 日(月)
- ・松竹大歌舞伎(秋公演) 2 回公演 平成 27 年 11 月 9 日(月)
- ・オペラ「ヘンゼルとグレーテル」 1 回公演 平成 27 年 7 月 16 日(木)
- ・キエフ・クラシック・バレエ「眠りの森の美女」 1 回公演  
平成 27 年 7 月 20 日(月・祝)
- ・アルフレッド・ハウゼ・タンゴ・オーケストラ 1 回公演  
平成 27 年 9 月 21 日(月・祝)
- ・宝塚宙組 2 回公演 平成 27 年 10 月 30 日(金)
- ・鼓童ワン・アース・ツアー2015 1 回公演 平成 27 年 12 月 3 日(木)
- ・劇団四季「クレイジー・フォー・ユー」 1 回公演 平成 27 年 10 月 27 日(火)
- ・出張! たたこう館(佐渡太鼓体験交流館) ~ しんちゃん先生と太鼓体験 ~ 3 回公演  
平成 28 年 2 月 14 日(日)
- ・ミュージカル「南太平洋」 1 回公演 平成 27 年 7 月 30 日(木)
- ・スタインウェイピアノを弾こう! 開催日未定
- ・アートプロデュース講座 開催日未定
- ・各種ワークショップ 開催日未定
- ・アウトリーチ事業 開催日未定

## 2 文化施設管理受託事業 ..... 190,323 千円

## 県民会館管理事業

県民会館は、県民の生活の向上と、教育、文化の発展に寄与するという目的のもとに設置された施設であることから、この設置意義を十分認識し、新潟県内における文化振興の拠点施設として適切に機能するよう管理運営に取り組むとともに、市民芸術文化会館及び音楽文化会館との連携を図る。

大ホールの管理

小ホールの管理

ギャラリーの管理

その他施設(会議室・談話室、展示コーナー、情報ラウンジ等)の管理

新潟市歴史博物館及び旧新潟税関庁舎等 197,737 千円

## 1 文化事業 ..... 19,829 千円

「新潟市域の歴史的特性を明らかにし、市民の歴史に対する理解を深めると共に、歴史を媒介とした市民交流を行うことにより、市民の社会的活動及び文化的活動に寄与する。」という博物館の設置目的を達成するため以下の各種事業を行う。

## (1) 展示運営更新 ..... 35 千円

常設展示室の部分展示替え等により情報内容を更新する。

## (2) 企画展示事業 ..... 7,828 千円

興味深いテーマを設定し、地域の歴史・文化を楽しく分かりやすく市民に伝える展示を行う。今年度は収蔵品展・新収蔵品展を企画展として実施する。

田んぼで魚とり (2,129)

開催期間 平成 27 年 4 月 11 日～5 月 31 日 46 日間

蒲原平野に広がる水田や用排水路、潟などで営まれてきた漁撈活動に注目し、多様な漁撈具や舟などの民俗資料、当時の様子を伝える写真資料を展示する。低湿地の自然条件の中で、様々な資源を利用し、楽しんできた生活の様子を振りかえる。

越後平野の古墳(仮称)(3,031)

開催期間 平成 27 年 7 月 18 日～8 月 30 日 38 日間

近年越後平野では、胎内市城の山古墳や新潟市秋葉区古津八幡山古墳、同市東区の牡丹山諏訪神社古墳が発掘調査され話題を呼んでいる。新情報も踏まえ、明らかになってきた越後平野の古墳像をわかりやすく解き明かす。

むかしのくらし展「戦後 70 年 戦争とくらし展」(仮称)(1,484)

開催期間 平成 27 年 9 月 12 日～12 月 6 日 75 日間

小学校の単元と連動した企画展。今回は戦後 70 年を迎えることを機に、戦争と新潟市民のくらしとの関わりを関連資料の展示を通じて紹介する。

収蔵品展・新収蔵品展 (258)

開催期間 平成 28 年 2 月 11 日～3 月 27 日 39 日間

館収蔵資料を効果的に公開するため、テーマを設けて資料を紹介する収蔵品展と、27 年度に新たに受け入れた資料を紹介する新収蔵品展を開催する。

その他 (926)

平成 28 年度に開催予定の企画展の準備を行う。(印刷物の作成等)

## (3) 教育普及事業 ..... 1,002 千円

新潟市の歴史文化への市民の関心や興味のニーズに対応するため、ボランティアなどの人やモノ、情報などの資源を活用して、市民へ歴史に関するさまざまなサービスを提供したり、学校等の教育活動を提案したりするとともに、レファレンス用開架図書を購入する。

#### 体験の広場事業

小学生や家族連れを主な対象として、「つかう」、「しらべる」、「つくる」という機能を持つ、3つの広場「昔のくらしに触れる場」、「情報学習の場」、「創作活動の場」での体験プログラムを、土・日・祝日を中心に年50回程度開催する。

また、夏休み向けの体験や大人を対象とした体験プログラムなど、対象を設定した体験プログラムも織り交ぜて行く。

#### 博・学連携事業

小学校・中学校の見学に際し展示解説等の対応を行うとともに、新潟大学と連携して当館学芸員の寄附講義や大学生の実習受入れを行う。学校のニーズに応じて出前授業にも対応する。

#### 講座事業

調査研究事業の成果を公開し、新潟の歴史や文化に関する「学び」や「楽しみ」を提案するため、幅広い年齢層や個別のニーズに対応する以下の各種講座を開催する。

・博物館講座	年10回
・館長講座	全4回
・古文書入門講座	全5回

#### ボランティア事業

常設展示解説、敷地解説、体験の広場プログラムでのボランティア活動を支援するとともに、館の顔としてスキルアップを図る。またボランティア活動への新規希望者に向けた研修を行う。

#### (4) 施設普及事業 ..... 2,529 千円

博物館の活動を広く市民に知ってもらうため、リーフレットや「博物館ニュース」などの出版物を作成し、新聞・雑誌等を通じて館の広報活動を行うとともに、以下の事業を実施し、博物館の利用推進を図る。

##### 地域連携

地元市民団体と共催し、博物館を会場に野外コンサートや夏祭りなどのイベントを開催する。

##### みなとびあファンクラブ

「みなとびあファンクラブ」会員を対象とした事業を行う。講演会や企画展鑑賞会、史跡探訪ツアーや新潟市内の街歩きなどを開催する。

#### (5) 調査研究事業 ..... 854 千円

市民の関心を引き起こすテーマの探求や博物館活動の発展のために、調査研究活動を行う。当館の基本テーマである「湊と湊町」「低湿地のくらし」に合わせた調査・研究を基本とし、そのほか各学芸員が各自のテーマで調査・研究を実施する。そうした成果を博物館講座等で市民に報告するとともに、研究紀要として刊行する。

#### (6) 資料整理事業 ..... 5,810 千円

寄贈や購入などにより受け入れた歴史・民俗・美術・図書等の資料を長期的に保存・活用することを目的に、以下の事業を行う。

### 保存環境管理

歴史資料を長期保存するための資料保全・環境整備。新規収集資料の燻蒸や殺虫処置を行う。博物館収蔵庫、石庫、新潟市文化財センター、旧木場小学校、旧板井保育園等に所蔵する資料が、少しでもよりよい状態で保存できるように収蔵施設及び展示設備の資料保存環境の管理に努める。また、市外のほかの収蔵施設と協力する。

### 資料収集整理

地域の歴史資料を収集するとともに、資料を保存管理するための基礎的データや資料活用するための資料情報を調査・記録し、データベース化する整理作業を行う。あわせて、資料の保存のためのクリーニング・養生などの処置を行う。

(7) 歴史発見プロジェクト ..... 1,771 千円

新潟の新たな歴史を発見してもらうため、歴史を題材とした以下の自主事業を行う。

#### 企画展

「みなとの仕事いまむかし」展を実施する。

開催期間 平成 27 年 12 月 19 日～平成 28 年 1 月 31 日 3 1 日間

江戸時代以来の歴史資料からうかがえる港の仕事や現在行われている港の仕事と比較しながら、新潟港に関わる仕事の現在と過去を紹介する。また平成 26 年に実施された「にいがた港総選挙」のエントリー映像なども上映する。

#### 歴史講座

歴史好きの方に館外の気鋭の研究者からテーマに沿った話を様々な視点からわかりやすく語ってもらう講座を年 4 回行う。

#### 中級古文書演習

初級古文書講座をマスターした中級者向けに全 15 回の演習を行う。

#### こども向け歴史体験

小学生を対象に古代から近現代までの人々の暮らしと生活の一端をプログラム化し、体験してもらうことで、歴史をより身近に感じ、かつての暮らしや文化財の保護を考えるきっかけづくりを行う。

2 文化施設管理受託事業 ..... 177,908 千円

#### 歴史博物館及び旧新潟税関庁舎等管理事業

市民に親しまれる博物館を目指して、利用者へのサービスの向上に努め、歴史博物館及び旧新潟税関庁舎等に加え、信濃川左岸緑地の管理運営を行う。

(1) 歴史博物館管理事業

博物館本館（常設展示室、企画展示室、ミュージアムシアター、体験の広場、セミナー室、情報ライブラリー等）

旧第四銀行住吉町支店（応接室、会議室、日本間）

屋外施設（広場、堀、園路等）

- (2) 旧新潟税関庁舎等管理事業
  - 旧新潟税関庁舎
  - 史跡（石段、石積み、石庫等）
- (3) 信濃川左岸緑地管理事業

## 1 文化事業 ..... 1,526 千円

「みなとまちとしての本市の歴史、生活文化、観光資源等に関する情報の提供等を行うことにより、みなとまち新潟に対する市民の理解を深め、市民相互の交流を推進し、もって市民文化の向上及び地域の活性化に寄与する。」という小澤家住宅の設置目的を達成するため以下の各種事業を行う。

## (1) 常設展示事業

みなとまち新潟の歴史・生活文化並びに旧小澤家住宅や小澤家の概要について、グラフィックパネル等で紹介する。

## (2) 企画展示事業 ..... 648 千円

## 「小澤家ゆかりの品々」

開催期間 平成 27 年 4 月 1 日～4 月 12 日

化粧道具をテーマにした企画展。当館所蔵の鏡台やお歯黒の道具などを展示する。

## 「端午の節句飾り」展

開催期間 平成 27 年 4 月 18 日～5 月 10 日

端午の節句を楽しむ企画展。小澤家に伝わる資料や当館所蔵の資料を展示する。

## 「水道」展

開催期間 平成 27 年 5 月 23 日～6 月 14 日

新潟市水道局と共催し、水道週間に合わせて開催する企画展。新潟市所蔵の水道敷設資料を展示し、水道敷設の過程の一端を紹介する。

## 「浜に届いた漂着物」パネル展

開催期間 平成 27 年 6 月 27 日～7 月 12 日

(財)日本離島センターの協力の下に開催する写真展。日本の海岸に漂着するモノをパネルで紹介し、海の大切さを説く企画展。

## 「新潟漆器 in 夏の旧小澤家住宅」展

開催期間 平成 27 年 7 月 25 日～8 月 30 日

東アジア文化都市関連事業として、新潟市漆器同業組合と共催する企画展。江戸時代から明治期の膳・椀・箸・花活けなどの新潟漆器を各室で展示し、新潟市の伝統工芸品である新潟漆器の魅力を広く紹介する。

## 「建具道具」展

開催期間 平成 27 年 9 月 9 日～10 月 2 日

新潟の建具職人の技術や道具の魅力を紹介する企画展。様々な大きさや形状のカンナやノミ、ノコギリなどを展示する。

## 「新潟仏壇」展

開催期間 平成 27 年 10 月 10 日～11 月 3 日

新潟仏壇組合と共催する企画展。新潟仏壇の製作技術と歴史について、パネルや仏壇などで展示紹介する。

「屏風」展

開催期間 平成 27 年 11 月 7 日～11 月 15 日

博物館協力の企画展。博物館所蔵の屏風や小澤家所蔵の南蛮屏風を借用し展示する。

ボランティア企画「西川をめぐる」展

開催期間 平成 27 年 11 月 21 日～平成 28 年 1 月 11 日

当館ガイドボランティアが企画から展示までを行う企画展。新潟市内を流れる西川流域の歴史ある建物や石碑などの写真を展示して、西川流域に暮らした人々の歴史の一端を紹介する。

「手ぬぐい」展

開催期間 平成 28 年 1 月 23 日～2 月 14 日

手ぬぐいの絵柄に見る日本人の感性，季節感を楽しむ企画展。

「ひな人形とからくり人形」展

開催期間 平成 28 年 2 月 21 日～3 月 13 日

旧齋藤家別邸など市内諸施設と共同で実施する雛人形町巡り企画に併せて開催する企画展。当館所蔵の雛人形や新潟ハイカラ文庫所蔵のからくり人形などを展示する。

「小澤家の品々」展 台所道具

開催期間 平成 28 年 3 月 24 日～3 月 31 日

小澤家で使用された羽釜などの台所道具を展示し、かつての小澤家での生活の一端を紹介する。

(3) 教育普及事業 ..... 197 千円

新潟市の歴史文化への市民の関心や興味ニーズに対応するため、ボランティアなどの人やモノ、情報などの資源を活用して、市民へ歴史に関するさまざまなサービスを提供したり、学校等の教育活動を提案したりする。

体験学習事業

- ・漆器制作、金具打ち体験，まわり灯籠制作体験等を行う。

博・学・産・民連携事業

- ・旧小澤家住宅を拠点とした町のにぎわい活性化を目指すための新潟大学との連携事業（4 年目）「きなせや下町」
- ・小学生を対象とした文化財での夏の宿泊体験
- ・小学生百人一首大会

講座・講習・講演会事業

- ・古文書講座（中級編） 全 5 回 博物館の協力を得て実施
- ・企画展の内容に即した講演会

からくり人形講演会

- ・庭木を楽しむ講習会 全 2 回（春 1 回、秋 1 回）

ボランティア事業

- ・新規ボランティア養成
- ・ボランティア勉強会の実施



- (4) 施設普及事業 ..... 285 千円  
 旧小澤家住宅の活動を広く市民に知ってもらうため、広報用の印刷物を作成したり、新聞・雑誌等を通じて館の広報活動を行ったり、季節に合わせたイベントを開催したりなど、本施設の利用推進を図る。
- 奥座敷 2 階、離れ座敷の特別公開 平成 27 年 11 月 23 日 ( 勤労感謝の日 )  
 平成 28 年 1 月 30 日 ( きなせや下町 )( 予定 )
- 芸術文化活動の開催
- ・アート・ミックス・ジャパン 平成 27 年 4 月 25 日
  - ・ラ・フォル・ジュルネコンサート 平成 27 年 5 月 8 日～5 月 10 日
  - ・東アジア文化都市 2015 新潟 平成 27 年 7 月 25 日～8 月 30 日
- 土間を利用した特別展示
- ・町家と山野草 平成 27 年 5 月
  - ・フラワーアレンジメント 花で彩る 平成 28 年 1 月
- 季節に合わせたイベントの開催
- ・夏至祭 平成 27 年 6 月 20 日～6 月 21 日
- 文化財の雰囲気の中で学べる講習会の開催
- ・ワインの昼べ
  - ・日本酒の昼べ
- 季節に合わせたしつらい ( 館自主事業 )
- (5) 調査研究事業 ..... 170 千円  
 市民が注目し、深く関心のあるテーマの探求や本施設における活動の発展のために、調査研究活動を行う。
- ・近隣現存土蔵並びに町家所在確認と活用のための調査  
 土蔵や町家を活かした町のにぎわい活性化を目指すための準備作業
- (6) 収蔵資料の保存管理事業 ..... 175 千円  
 旧小澤家より寄贈を受けた歴史・民俗・美術・図書等の資料を長期的に保存・活用する。新規受け入れ資料の保存と目録の作成
- (7) その他事業費 ..... 51 千円  
 地元団体、関連施設と連携した催事を開催する。
- ・市民茶会 平成 27 年 10 月 3 日～4 日
  - ・下本町商店会との連携事業 ( 予定 )
- 2 文化施設管理受託事業 ..... 28,360 千円

#### 旧小澤家住宅管理事業

新潟市文化財に指定されていることを理解し、利用者へのサービスの向上に努め、旧小澤家住宅 ( 情報案内所・藤ノ間・百合ノ間・道具蔵・離れ座敷等 ) の管理運営を行う。

収1 付帯・施設貸与事業

85,780 千円

1 付帯事業 ..... 38,512 千円

(1) 市民芸術文化会館付帯事業 ..... 37,952 千円

市民芸術文化会館の文化事業を推進し、館のイメージアップを図るため、来館者へのサービスを充実するとともに施設に触れる機会の提供に努める。

- 友の会の運営
- ショップの運営
- 飲食サービスの充実
- バックステージツアーの実施

(2) 歴史博物館付帯事業 ..... 510 千円

来館者に対するサービスの充実を目的に、歴史に関する書籍やグッズ類を扱ったショップの運営や自動販売機の設置を行う。

- 物販等ショップの運営
- 自動販売機設置

(3) 旧小澤家住宅付帯事業 ..... 50 千円

来館者に対するサービスの充実を目的に、和の文化、みなとまちや歴史に関するグッズ等を扱ったショップの運営を行う。

- 物販等ショップの運営

2 施設貸与事業 ..... 47,268 千円

来館者へのサービスの充実を図るため、公益目的以外の活動に対しても施設の貸出を行う。

- 市民芸術文化会館 (26,618)
- 音楽文化会館 (4,125)
- 県民会館 (7,930)
- 歴史博物館 (7,413)
- 旧小澤家住宅 (1,182)